

重点事務事業進行管理表

年度	令和6年度		No.	1	進行管理者	都市整備部長	
事務事業名	多摩都市モノレール関連事業（立地適正化計画策定事業）						
事業の概要	多摩都市モノレールの延伸を見据えた持続可能な都市づくりの実現と、防災・減災対策に取り組むための防災指針を位置づけた、立地適正化計画を策定する事業						
これまでの経過	令和5年5月1日委託契約を締結し、現況と課題の整理及びまちづくりの基本的な方向性並びに居住誘導区域の設定などの検討を行った。						
本年度の予算措置	総事業費	11,792千円			うち一般財源	4,067千円	
本年度の目標	令和6年8月までに計画素案を作成し、パブリックコメント・住民説明会を経て同年12月までに計画案として取りまとめる。その後、都市計画審議会及び市議会へ説明を行い、令和7年3月までに立地適正化計画を策定する。						
上半期の計画と実績	計画	・都市機能誘導区域の検討（4月～5月） ・誘導方針・誘導施策の検討（5月） ・交通施策・防災指針の検討（5月～7月） ・計画素案の作成（8月）			実績	・都市機能誘導区域の設定及び誘導方針・誘導施策の検討（4月～5月） ・交通施策・防災指針の検討（6月～7月） ・目標値及び評価項目の検討（7月） ・計画素案の作成・修正（8月～9月）	
下半期の計画と実績	計画	・パブリックコメント及び住民説明会（10月～11月） ・計画案の作成（12月） ・都市計画審議会及び市議会へ報告（令和7年1月～2月） ・計画策定（令和7年3月）			実績	・パブリックコメント及び住民説明会（10月） ・計画案の作成（12月） ・都市計画審議会及び市議会へ報告（令和7年1月） ・計画策定・情報公開（令和7年3月）	
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上					
	取組の成果	おおむね計画どおりの検討を進め、8月までに計画素案として取りまとめることができた。					
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上					
	取組の成果	おおむね計画通りに説明会等を実施し、3月に計画の策定し、さらに、同月に市政情報コーナー、HPにて情報公開を行うことができた。					
	事業費の実績	総事業費	11,792千円		うち一般財源	4,067千円	
	今後の方針	武蔵村山市立地適正化計画に基づき、都市再生整備計画を作成しまちづくりに取り組む。					